■経営指標一覧

事業名	着眼点	指標名	指標の意味	目安	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
水道事業	経営の健全性・効率性	① 経常収支比率	当該年度において、給水収益や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているか	100%以上	102.60%									
		② 累積欠損金比率	営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補塡することができず、複数年度にわたって累積した損失の状況	0%	0.00%									
		③ 流動比率	短期的な債務に対する支払能力	100%以上	36.84%									
		④ 企業債残高対給水収益比率	給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す		803.01%									
		⑤ 料金回収率	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、料金水準等を評価	100%以上	71.68%									
		⑥ 給水原価	有収水量１㎥あたりについて、どれだけの費用がかかっているか		¥208.94									
		⑦ 施設利用率	一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断		85.78%									
		⑧ 有収率	施設の稼動が収益につながっているかを判断		57.96%									
	老朽化の状況	⑨ 有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるか資産の老朽化度合		54.82%									
		⑩ 管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合、管路の老朽化度合		18.46%									
		⑪ 管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合、管路の更新ペースや状況		0.00%									

事業名	着眼点	指標名	指標の意味	目安	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
下水道事業	経営の健全性・効率性	❶ 経常収支比率	当該年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているか	100%以上	104.20%									
		❷ 累積欠損金比率	営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等でも補塡することができず、複数年度にわたって累積した損失の状況	0%	0.00%									
		❸ 流動比率	短期的な債務に対する支払能力	100%以上	8.35%									
		❹ 企業債残高対事業規模比率	料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す		4255.68%									
		❺ 経費回収率	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価	100%以上	19.50%									
		❻ 汚水処理原価	有収水量１㎥あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコスト		¥712.36									
		❼ 施設利用率	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する		41.20%									
		❽ 水洗化率	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合	100%	79.16%									
	老朽化の状況	❾ 有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるか資産の老朽化度合		48.46%									
		❿ 管渠老朽化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合、管路の老朽化度合		0.00%									
		⓫ 管渠改善率	当該年度に更新した管路延長の割合、管路の更新ペースや状況		0.00%									

■令和 2 年度　経営指標算出表

事業名		指標名	算出式	数値1	決算書該当ページ		数値２	決算書該当ページ		数値３	決算書該当ページ		数値４	決算書該当ページ		数値５	決算書該当ページ		数値６	決算書該当ページ		計算結果
水道事業	①	経常収支比率	$\frac{経常収益}{経常費用} \times 100$	経常収益	p.6 営業収益+p.6 営業外収益	2,101,266,876.00	経常費用	p.6 営業費用+p.6 営業外費用	2,047,925,858.00	—			—			—			—			102.60%
	②	累積欠損金比率	$\frac{当年度未処理欠損金}{営業収益－受託工事収益} \times 100$	当年度未処理欠損金	-	0.00	営業収益	p.6	905,034,655.00	受託工事収益	p.6	0.00	—			—			—			0.00%
	③	流動比率	$\frac{流動資産}{流動負債} \times 100$	流動資産	p.10	333,585,236.00	流動負債	p.10	905,488,250.00	—			—			—			—			36.84%
	④	企業債残高対給水収益比率	$\frac{企業債現在高合計}{給水収益} \times 100$	企業債現在高合計	p.33	7,166,587,516.00	給水収益	p.6	892,464,469.00	—			—			—			—			803.01%
	⑤	料金回収率	$\frac{供給単価}{給水原価} \times 100$	供給単価	p.20	149.76	給水原価	p.20	208.94	—			—			—			—			71.68%
	⑥	給水原価	$\frac{経常費用－(受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入}{年間総有収水量}$	経常費用	p.6 営業費用+p.6営業外費用	2,047,925,858.00	受託工事費	p.6	38,391,100.00	材料及び不用品売却原価	-	0.00	附帯事業費	-	0.00	長期前受金戻入	p.6	764,396,420.00	年間総有収水量	p.20	5,959,328.00	¥208.94
	⑦	施設利用率	$\frac{一日平均配水量}{一日配水能力} \times 100$	一日平均配水量	p.20	28,168.00	一日配水能力	p.20	32,838.00	—			—			—			—			85.78%
	⑧	有収率	$\frac{年間総有収水量}{年間総配水量} \times 100$	年間総有収水量	p.20	5,959,328.00	年間総配水量	p.20	10,281,142.00	—			—			—			—			57.96%
	⑨	有形固定資産減価償却率	$\frac{有形固定資産減価償却累計額}{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価} \times 100$	有形固定資産減価償却累計額	p.29　累計	23,538,471,984.00	有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価	p.10　(1)有形固定資産の取得原価の合計	42,939,374,879.00	—			—			—			—			54.82%
	⑩	管路経年化率	$\frac{法定耐用年数を経過した管路延長}{管路延長} \times 100$	法定耐用年数を経過した管路延長	-	248.15	管路延長	-	1,344.40	—			—			—			—			18.46%
	⑪	管路更新率	$\frac{当該年度に更新した管路延長}{管路延長} \times 100$	当該年度に更新した管路延長	-	0.02	管路延長	-	1,344.40	—			—			—			—			0.00%

■令和 2 年度　経営指標算出表

事業名		指標名	算出式	数値1	決算書該当ページ		数値２	決算書該当ページ		数値３	決算書該当ページ		数値４	決算書該当ページ		数値５	決算書該当ページ		数値６	決算書該当ページ		計算結果
下水道事業	❶	経常収支比率	経常収益 / 経常費用 × 100	経常収益	p.42 営業収益+ p.42 営業外収益	2,951,235,834.00	経常費用	p.42 営業費用+ p.42 営業外費用	2,832,302,147.00	—			—			—			—			104.20%
	❷	累積欠損金比率	当年度未処理欠損金 / 営業収益－受託工事収益 × 100	当年度未処理欠損金	-	0.00	営業収益	p.42	557,037,371.00	受託工事収益	p.42	0.00	—			—			—			0.00%
	❸	流動比率	流動資産 / 流動負債 × 100	流動資産	p.46	200,237,309.00	流動負債	p.47	2,397,685,266.00	—			—			—			—			8.35%
	❹	企業債残高対事業規模比率	企業債現在高合計－一般会計負担額 / 営業収益－受託工事収益－雨水処理負担金 × 100	企業債現在高合計	p.86	23,705,746,008.00	一般会計負担額	-		営業収益	p.42	557,037,371.00	受託工事収益	p.42	0.00	雨水処理負担金	-		—			4255.68%
	❺	経費回収率	下水道使用料 / 汚水処理費（公費負担分を除く） × 100	下水道使用料	p.42	556,640,280.00	汚水処理費（公費負担分を除く）	p.42 営業外費用+ p.42 特別損失	2,854,856,332.00	—			—			—			—			19.50%
	❻	汚水処理原価	汚水処理費（公費負担分を除く） / 年間有収水量	汚水処理費（公費負担分を除く）	p.58	2,854,856,332.00	年間有収水量	p.58	4,007,576.00	—			—			—			—			¥712.36
	❼	施設利用率	晴天時一日平均処理水量 / 晴天時現在処理能力 × 100	晴天時一日平均処理水量（特環）	-	9,570.00	晴天時一日平均処理水量（農集）	-	2,355.00	晴天時現在処理能力（特環）	-	23,393.00	晴天時現在処理能力（農集）	-	5,548.00	—			—			41.20%
	❽	水洗化率	現在水洗便所設置済人口 / 現在処理区域内人口 × 100	現在水洗便所設置済人口	p.58	32,123.00	現在処理区域内人口	p.58	40,579.00	—			—			—			—			79.16%
	❾	有形固定資産減価償却率	有形固定資産減価償却累計額 / 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 × 100	有形固定資産減価償却累計額	p.73　累計	47,280,059,646.00	有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価	p.46　(1)有形固定資産の取得原価の合計	97,567,408,938.00	—			—			—			—			48.46%
	❿	管渠老朽化率	法定耐用年数を経過した管渠延長 / 下水道布設延長 × 100	法定耐用年数を経過した管渠延長（特環）	-	0.00	法定耐用年数を経過した管渠延長（農集）	-	0.00	下水道布設延長（特環）	-	555.00	下水道布設延長（農集）	-	211.00	—			—			0.00%
	⓫	管渠改善率	改善(更新・改良・修繕)管渠延長 / 下水道布設延長 × 100	改善（更新・改良・維持）管渠延長（特環）	-	0.00	改善（更新・改良・維持）管渠延長（農集）	-	0.01	下水道布設延長（特環）	-	555.00	下水道布設延長（農集）	-	211.00	—			—			0.00%